

好きなイラスト 登録簡単 暗証番号より安全

選んで本人確認

池田銀行は7月から、「記憶証」と呼ぶ本人確認システムを採用した携帯電話兼用の営業用端末を、外回りの職員300人に配布する。記憶証は本人には記憶が容易な一方、他人には分かりにくい。暗証番号のように忘れるため、同行は営業活動の機動性確保と顧客情報保護が両立できると期待している。

記憶証は、端末の画面上に表示される十数枚のイラストや写真の中から、本人の愛着のあるものを選ぶ確

認方式だ。例えば、多数の動物のイラストの中から、事前に登録した通り自分の好きな動物を好きな順に3枚選ぶなど、様々な設定ができるので、他人には類推することが難しい。暗証番号のように忘れる心配が少ないのもメリットだ。

同行が配布する営業用端末には、訪問先の個人・企業名と訪問時刻、顧客の預貸金の明細などの情報をホストコンピュータから取り込んで持

池田銀 外回り職員に営業用端末

イラストの中から好きな動物を選ぶことなどで本人確認する池田銀行の営業用端末



ち歩くが、この情報を表示する際には記憶証による本人確認が必要になる。このため、置き忘れや盗難時も顧客情報が簡単に漏えいすることはないという。

各銀行とも、従来のように顧客情報を紙で持ち歩かなく

て済むよう、端末化を推進しているが、記憶証方式を採用したのは同行が初めて。同行では「安全性の高い端末の導入により、出先からの情報照会も自在にできるので機動的な営業活動が可能になる」としている。